

# 地方分権改革特別研修 (和歌山県市町村職員研修協議会)

【開催日】 平成28年12月9日(金)  
講義および演習

【場 所】 和歌山県情報交流センター  
ビッグ・ユ一

【説明者】 内閣府地方分権改革推進室  
参事官補佐 井出 智  
主査 大仲 政人  
調査員 津島 洋(広島市から派遣)  
調査員 古田 裕樹(愛知県から派遣)

【参加者】 和歌山県内の市町村職員 26名

## 【概 要】

○講義では、「地方分権改革の経緯と成果」、「提案募集方式の概要とポイント」について、事例や動画(政府インターネットテレビ)を用いた分かりやすい説明を行った。また、実務担当者から実際の提案事例をもとに、地方からの提案の実現可能性をいかに高めるかについて、具体的な説明を行った。

○演習では、討議テーマを予め設定し、各自治体の実情に応じた課題(支障事例)の整理や提案に際しての検討を行った。

○研修後のアンケートでは、「地方分権改革を全職員必修にすべき」、「初任者研修で地方分権改革を取り上げれば、今後の自治体運営にとっても有意義」等の意見があった。

○その他、全国レベルでの研修会となると参加しにくいので、県・市町村レベルの研修・講義の機会を増やすべきとの意見が多く見られた。



津島 調査員説明

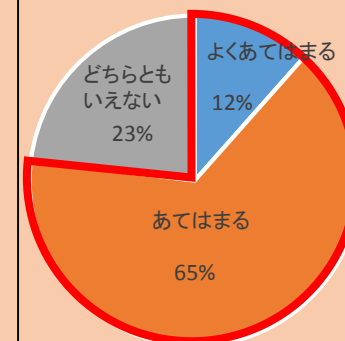


古田 調査員説明

## 受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 77%



問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 54%

